

令和5年度 61回生 授業概要(シラバス)

科目名	日常生活援助技術Ⅰ (活動と休息)	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次・時期	1年前期 令和5年5月	単位数/時間	1単位/30時間 本科目は以下の2単元で構成される ① 環境 : 12時間 ② 活動と休息 : 18時間
担当講師名	村井 優子	所属・役職	宮古高等看護学院・専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	対象の日常生活を整える援助における活動と休息の必要性を理解し、日常生活援助技術を習得する		
到達目標	1. 姿勢の基礎知識、ボディメカニクスの原理を理解し、活用できる 2. 対象の活動を促す援助の方法を理解できる(歩行の援助、体位変換、車椅子およびストレッチャーの移乗・移送) 3. 睡眠と休息の必要性を理解し、睡眠と休息を促す援助の方法を理解できる		
事前学習内容	解剖学Ⅰで学習した、筋・骨格に関連する内容		
成績評価の方法	・筆記試験による評価(60点) ・授業態度、演習の参加状況、提出物の提出状況(悪いときは減点対象とする) ※環境と合計100点中60点未満の場合は、両単元が再試験の対象となる		
使用テキスト	1. 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学 [3] 基礎看護技術Ⅱ, 医学書院, 2023. 2. 看護技術プラクティス, 学研メディカル秀潤社, 2021. 3. 学生のためのヒヤリ・ハットに学ぶ看護技術, 医学書院, 2021.		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	活動の意義、基本体位、活動のアセスメント		講義
第2回	廃用症候群、ボディメカニクス、体位変換の援助①		講義・演習
第3回	体位変換の援助②		講義・演習
第4回	ポジショニングの援助		講義・演習
第5回	歩行の援助		講義・演習
第6回	ベッド⇄車椅子の移乗の援助		講義・演習
第7回	車椅子およびストレッチャーの移送の援助		講義・演習
第8回	睡眠・休息の意義と睡眠障害		講義
第9回	睡眠・休息の援助		講義・演習
履修上の留意点	・本単元の授業形態は演習であるため、グループメンバーと協力して技術習得に努めること ・演習時、ベッドからの転落や移送時の転倒がないよう安全には十分に注意すること ・演習時には事前に身だしなみを学生どうしでチェックすること ・上記の授業概要(主な学習内容)は授業の進捗状況次第で変更の可能性がある		